

令和2年（2020年）度 委員会報告

1. 強化委員会

コロナ禍によりあらゆる大会・強化事業が中止になる中、高総体の代替事業として強化委員会主催の練習会を開催、8校より56名が参加し、3会場、4日間に分けて実施されました。全国選抜大会もインターハイも中止となった3年生にとって、せめてもの思い出となっていただければ幸いです。

それ以外の強化事業は、手配しては中止、手配しては中止の連続で、精神的にも参りました。選手はなおのことでしょう。他県から来県のオファーも多かったのですが、これも軒並み中止になりました。せっかくの強化の機会をことごとく失い残念です。そのような中でも、モチベーションを切らすことなくトレーニングに励んだ選手が新人戦では結果を残せたのではないのでしょうか。東北新人大会向けには、いくつかの強化事業を何とか実施したもののあとは各校任せという状態でしたが、男女13階級中6名もの全国高校選抜大会出場権を獲得、学校対抗も男子は江南義塾が優勝、女子は水沢工業と盛岡南が1、2位と、県勢が上位を独占しました。普段の各校の取り組みが実を結んだ結果だと思えます。

来年度に向け、今の状況がどのようになっているか予測が付けにくいいため、県外遠征を中心としたこれまでの強化事業から、県内での合宿を中心とした取り組みにシフトしていきたいと考えています。



代替練習会の最優秀選手たち



東北高校新人大会選手団

2. 女子委員会

今年度は全日本女子選手権が中止になるなど、ほとんど全国的な活動、広域的な交流が行われませんでした。強化面はもちろん、普及面でも大きなマイナスとなったのは誰もが感じているところだと思います。競技人口の減少は、男子に限らず女子も顕著であり、全国高校選抜大会で女子の実施階級が5階級に増えるなど活躍の場が広がってきているのにもかかわらず、女子選手の減少傾向は続いています。一方で、UJ出身選手は高い競技力を持つようになってきており、国際大会でも普通にメダルを獲得できるようになりました。強い選手は強く、高校スタートの選手との両極化がかえって普及の妨げにならないかも危惧されることです。

そのような中、2024パリオリンピックでは男子7階級に対し女子は6階級の実施が決定しました。出場選手数に至っては男女同数にするようで、日本連盟としても女子を軽んじることはできなくなったといえます。レスリングが、女子の活躍でレスリング界を盛り返してきたように、ボクシングも女子が主導になっていく流れになるかもしれません。そのときは、県連盟としても、その流れに乗り遅れることがないようにしたいもの

です。

東京オリンピックに向けたナショナルチームの合宿が、全国各地で行われています。女子の合宿では、第6次合宿（12月 ナショナルトレーニングセンター）で本県の金野綾乃選手（拓殖大学＝釜石高校卒）と住吉こゆき選手（専大北上高校）が招集されました。世界で戦う選手と寝食を共にしたことで、感じることも多くあったと思います。競技人口は少ないかもしれませんが舞台は多く用意されています。本県の女子選手も、オリンピックが決して遠いものではないことを意識し、より高い目標を持って取り組んで欲しいと思います。

3. 普及委員会

激減する競技人口対策、競技レベル向上のため、UJ選手発掘を目的に今年度より「岩手ジュニアクラブ」を設置しました。高体連専門部各校の協力の下、各校の下部組織（アカデミー）的位置づけとして、土曜か日曜の部活後に1時間程度（あるいは部活と一緒に活動）を隔週で実施してもらうというものです。現在、協会単位でUJ選手が活動しているのは盛岡協会と奥州協会のみでしたが、この「岩手ジュニアクラブ」設置により、高校ボクシング部のある地域の小中学生がボクシングに取り組む環境が整備されたこととなります。本県のスポーツ雑誌であるスタンダード誌でも紹介され（12月）、UJ選手増に期待が膨らみましたが、現在までのところ、問い合わせがあったとの報告は受けていません。宣伝方法がもっと必要なのか、そもそもボクシングをした小中学生が存在しないのか…それでも諦めずにこれからも普及に向けて取り組んでいきたいと思ひます。

県連ホームページは、今年度より日本連盟が整備したサイトに完全に引っ越しました。その後順調に更新を図り、情報の発信に取り組んでいます。他県のサイトと比べても充実しているものと自負しております。皆さまもぜひご覧ください。



県連HP

ジュニアボクサー募集

岩手県高体連ボクシング専門部協力



ボクシングは、ほとんどの人が高校から始め、体重ごとに階級がわかれているので、経験や体格の差のハンデはありません。2013年岩手少年少壮チームのキャプテンを務めた川原入君（水沢工業高校→中央大学）は、中学校時代はバスケットボールをやっていたが、体重が40kgちょっとしかなく、いつも吹き飛ばされていたそうです。高校入学後に始めたボクシングではそのハンデもなく、インターハイではベスト8に進出しました。

小・中学校から始められます！

一緒に全国の舞台で戦おう！

岩手県ボクシング連盟では、男女小中学生を対象に、岩手県高体連ボクシング専門部の協力のもと、県内各地でボクシング教室を開催しています。まずは一度、体験してみてください。



No	活動協力校	活動団体	活動場所	活動日時	連絡先	対象
1	江南養育院高校	盛岡市ボクシング教室	盛岡体育館	毎週（水）18:30～20:30	奥州連盟（090-4923-1534）	5歳以上
2	盛岡南高校	盛岡スクール	盛岡南高校ボクシング場	隔週（土）10:00～11:00	奥内共（090-7826-1928）	小4～中3
3	花巻農業高校	花巻市ボクシング教室	花巻市ボクシング連盟	毎週（土）	後々本専（090-2279-7160）	小4～中3
4	奥沢工業高校	北上市ボクシング教室	奥沢工業高校ボクシング場	隔週（土）17:30～19:00	後々本専（090-2279-7160）	小4～中3
5	水沢農業高校	奥州WBC	水沢工業高校ボクシング場 水沢武道館2階	隔週（日）11:30～13:00 毎週（水）19:00～20:30	千葉秀一（080-2362-7554）	小中高校生
6	水沢工業高校	千鶴スクール	千鶴高校ボクシング場	（課外中）	後々本専（090-2279-7160）	小4～中3
7	新泉高校	新泉スクール	新泉高校ボクシング場	（課外中）	後々本専（090-2279-7160）	小4～中3
8	宮古水産高校	宮古スクール	宮古水産高校ボクシング場	（課外中）	後々本専（090-2279-7160）	小4～中3
9	釜石高校	釜石スクール	釜石高校ボクシング場	隔週（土）18:30～11:00	後々本専（090-2279-7160）	小4～中3

※岩手県ジュニアボクシングクラブ 公式ホームページ

注1) 各校ボクシング部の活動に合わせて行われるため、遠征やテスト体みなど活動日時通りにならないことがあります。事前に連絡を取ったうえで参加またはご見学ください。
注2) スポーツ保険代として、年800～1,450円かかります。
注3) 大会に参加する場合は別途登録料が必要になります。また、その際の引率は、原則として保護者が行って下さい。

岩手ジュニアボクシングクラブのチラシ

4. UJ委員会

1) R2年度総括

- ① コロナ禍により練習の自粛・大会中止などがあり、普段活動できる幸せを思い知らされた。
- ② 第7回全日本 UJ 王座決定戦の中止が決定し、東北 UJ 王座決定戦を代替実施。コロナ禍初の大会と

いう不安の中、感染対策を徹底し行った。東北各県から28名が参加、岩手県からは3名の優勝者を出すことができた。

③第11回東北UJ大会には岩手県からは8名が出場。3月に徳島県で開催予定であった全日本UJ大会に5名が参加を決めたが、緊急事態宣言もあり大会中止が決定した。



東北UJ大会より

2) R3年度活動方針

①高体連とも連携し、各協会にジュニアクラブを設置し、小中学生の選手獲得に取り組む。

②全国で活躍できる選手育成を目標に、人間力向上・競技力向上に取り組む。

R2年度 大会・強化事業 実施状況

期 日		事 業 名	場 所	備 考
5月28日(木)～5月31日(日)	大	第72回岩手県高総体	奥州市	中止(代替練習会を実施)
5月30日(土)	大	第9回春季岩手県UJボクシング大会	奥州市	中止
6月26日(金)～6月28日(日)	強	第1次県外交流事業(リーグ戦見学①)	東京都	中止
6月25日(木)～6月28日(日)	(大)	第74回東北高校選手権大会	秋田県	中止
6月27日(土)～6月28日(日)	(大)	第7回全日本UJ王座決定戦東日本代表東北選考会	秋田県	中止
7月2日(木)～7月5日(日)	大	少年国体選手選考会		
7月4日(土)～7月5日(日)	大	第72回岩手県民体育大会	盛岡市	代替縮小開催(9月)
7月4日(土)～7月5日(日)	大	第10回元持杯女子大会		
7月5日(日)	大	第9回夏季岩手県UJボクシング大会		
7月10日(金)～7月12日(日)	強	第2次県外交流事業(リーグ戦見学②)	東京都	中止
7月11日(土)～7月13日(月)	強	成年国体選考合宿	東京都	中止
7月22日(水)～7月29日(水)	強	第1次IH合宿	東京都	中止
	(大)	第7回全日本UJ王座決定戦東日本大会		中止
7月24日(金)～8月9日(日)	(大)	第32回オリンピック	東京都	延期
8月3日(月)～8月7日(金)	強	第2次IH・第1次ミニ国体合宿	滝沢市	中止(盛岡協会主催合宿は実施)
8月14日(金)～8月16日(日)	強	IH調整合宿(釜石高校に1泊後15日から宿舎へ)	岩手県	中止
8月17日(月)～8月22日(土)	(大)	令和2年度インターハイ	岩手県	中止
8月20日(木)～8月23日(土)	強	第2次ミニ国合宿	花巻市	中止
8月28日(金)～8月29日(土)	大	第7回全日本UJ王座決定戦	東京都	東北王座決定戦を代替実施(9/26,27青森)
8月27日(木)～8月30日(日)	(大)	第47回東北総合体育大会	山形県	中止
9月20日(日)～9月26日(土)	強	成年国体合宿	埼玉県	中止
9月18日(金)～9月22日(火)	強	少年国体合宿(国体遠征)	西日本	中止
9月19日(土)～9月21日(月)	(大)	第90回全日本選手権東北ブロック選考会	山形県	中止
	(大)	第12回東北女子選手権大会(シニア)	宮城県	中止
	(大)	第29回東北シニア大会	宮城県	中止
10月4日(日)～10月8日(木)	(大)	第75回国民体育大会ボクシング競技	鹿児島県	中止
10月29日(木)～11月1日(日)	大	第61回岩手県高校新人大会	北上市	予定通り実施
10月31日(土)	大	第9回秋季岩手県UJボクシング大会	北上市	予定通り実施
11月21日(土)～11月23日(月)	(大)	第11回東北UJ大会	宮城県	日程を変更して実施(11/2,3)
11月21日(土)～11月22日(日)	女	第1次全日本女子前合宿	奥州市	中止
11月27日(金)～11月29日(日)	女	第2次全日本女子前合宿	東京都	中止
12月9日(水)～12月13日(日)	(大)	第19回全日本女子選手権大会(ジュニア)	三重県	中止
12月17日(木)～12月19日(土)	強	鍛錬期強化合宿(アドバイザー・コーチ招聘事業=菊池真也氏)	奥州市	アドバイザー・コーチを呼ばずに実施
12月25日(金)～12月28日(月)	強	第3次県外交流事業(東北新人大会遠征)	福井県	中止
1月4日(月)～1月6日(水)	強	高体連県外交流事業	千葉県	県内合宿に変更して実施
1月14日(木)～1月16日(土)	強	試合期強化合宿(アドバイザー・コーチ招聘事業=菊池真也氏)	奥州市	中止
1月21日(木)～1月24日(日)	(大)	第32回東北高校新人大会	福島県	予定通り実施
2月中旬	幼	東北UJスパーリング会	宮城県	中止
2月下旬	強	第14回及川武史杯交流戦	奥州市	中止
3月中旬	女	第6回岩手一群馬少年女子対抗戦	群馬県	中止
3月22日(月)～3月26日(金)	(大)	第32回全国高校選抜大会兼JOCシニアオリンピックカップ	徳島県	開催未定
3月27日(土)～3月28日(日)	(大)	第10回全日本UJ大会	徳島県	中止